

東松島

市議会だより



- 4人の新人議員が誕生！新体制で新たな船出・・・P2～3
- 3会派による会派代表質問を実施……………P7
- 一般質問 ～14人が市政をただす～……P8～15

第61号

令和3年8月1日発行



新体制で新たな船出



4 てしろぎ せつ子



5 あさの なおみ



6 どい みつまさ



10 ごのい としお



11 あべ としえ



12 はせがわ ひろし



16 たき けんいち



17 くまがい まさたか



18 あべ かつのり

4人の新人議員が誕生!



1 千葉 修一



2 齋藤 徹



3 井出 方明



7 石森 晃寿



8 櫻井 政文



9 小野 幸男



13 小野 恵章



14 阿部 秀太



15 大橋 博之



議長 小野 幸男



副議長 熊谷 昌崇

委員会

総務常任委員会

委員	長	石 森 晃 寿
副委員	長	手代木 せつ子
委員		熊 谷 昌 崇
委員		五野井 敏 夫
委員		井 出 方 明

民生教育常任委員会

委員	長	長谷川 博
副委員	長	櫻 井 政 文
委員		阿 部 勝 徳
委員		齋 藤 徹 徹
委員		浅 野 直 美
委員		小 野 恵 章

産業建設常任委員会

委員	長	大 橋 博 之
副委員	長	土 井 光 正
委員		阿 部 としゑ
委員		滝 健 一
委員		千 葉 修 一
委員		阿 部 秀 太

広報常任委員会

委員	長	熊 谷 昌 崇
副委員	長	櫻 井 政 文
委員		土 井 光 正
委員		手代木 せつ子
委員		浅 野 直 美
委員		小 野 恵 章

財務常任委員会

委員	長	五野井 敏 夫
副委員	長	小 野 恵 章
委員		議長を除く 全 議 員

議会運営委員会

委員	長	小 野 恵 章
副委員	長	阿 部 勝 徳
委員		滝 健 一
委員		土 井 光 正
委員		櫻 井 政 文
委員		大 橋 博 之

一部事務組合議会議員等

石巻地区広域行政事務組合議会

石 森 晃 寿
小 野 恵 章
小 野 幸 男

石巻地方広域水道企業団議会

五野井 敏 夫
長谷川 博 之
大 橋 博 之
小 野 幸 男

宮城県後期高齢者医療広域連合議会

手代木 せつ子

吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会

滝 健 一

東松島市都市計画審議会委員

滝 健 一
土 井 光 正

東松島市監査委員

阿 部 勝 徳

東松島市民生委員推薦会委員

長谷川 博

会 派

松 桜 会

代表	小 野 恵 章
副代表	櫻 井 政 文
幹事長	石 森 晃 寿
経 理	阿 部 秀 太
	小 野 幸 男
	大 橋 博 之
	千 葉 修 一

清 新 会

代表	阿 部 勝 徳
幹事長	熊 谷 昌 崇
経 理	阿 部 としゑ
	滝 健 一
	長谷川 博 之
	五野井 敏 夫

自公・清風

代表	土 井 光 正
幹事長	手代木 せつ子
経 理	浅 野 直 美

会派に属さない議員

自由クラブ (みなし会派)

代 表	齋 藤 徹 徹
幹事長兼経理	井 出 方 明

道の駅整備事業の具現化に向けた実施設計業務など 8億3,500万円の一般会計補正予算を可決



▲道の駅整備予定地航空写真



▲道の駅整備予定地：矢本PA付近から南東側

6月定例会において、一般会計、特別会計および下水道事業会計の補正予算が上程されました。今回の一般会計補正予算は、令和3年度当初予算が市長の改選を控えた骨格予算であったため、政策的事業および一定の経費を伴う道路などのハード事業について、事業内容などを精査し計上するものとし、東松島市第2次総合計画後期基本計画の具現化を図る7億3,800万円、早急な対応を要する新型コロナウイルス感染症対策として9,700万円を追加した予算案となりました。慎重審議の結果、これを可決しました。審議の際に出た質疑応答内容の一部についてお知らせいたします。

産業用地整備事業

Q 産業用地適地調査業務の詳細は。

A これまでの企業誘致活動により、市が管理する産業用地のほとんどが埋まったことから、市内の土取場跡地などを活用した新たな産業用地の適地調査を県補助金を活用して行うもの。水道電気といったインフラなどを考慮し、企業が利用しやすい土地を選びたい。

ことであるが、詳細は。

A 県の「新型コロナウイルス感染症等重点措置」による飲食店の営業時間短縮などで経済的に大きな影響を受けた市内の一定の酒小売業、花小売業、葬儀業の各事業者に対し、1事業者当たり30万円の協力を支給するもの。

大曲小学校改築工事 設計業務

Q 工事の詳細は。

A 校舎の老朽化および児童数の減少による校舎の建て替えを行うもの。令和3年度および4年度の2か年での実施設計を行い、令和6年度から着工予定。2か年の工事を計画している。

Q 事業の詳細および対象見込世帯数は。

A 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、国の方針に沿って、低所得の子育て世帯のうち、ひとり親世帯以外の世帯で令和3年度の住民税が非課税などの場合、児童1人当たり5万円を支給するもの。令和3年度の住民税非課税世帯は6月中に確定することから、対象世帯数は今後確定する。

地域経済維持協力金 支給事業

Q 飲食店以外の一定の業者にも支給するとの

その他可決した議案

第2回臨時会（3月22日）可決議案

- 議案第38号 令和2年度東松島市一般会計補正予算（第13号）について
- 議案第39号 令和3年度東松島市一般会計補正予算（第1号）について
- 議案第40号 令和3年度東松島市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について

第3回臨時会（3月30日）可決議案

- 議案第41号 財産の処分（ひびき工業団地事業所用地）について
- 議案第42号 令和2年度東松島市一般会計補正予算（第14号）について
- 議案第43号 令和3年度東松島市一般会計補正予算（第2号）について

第4回臨時会（4月15日）可決議案

- 承認第1号 専決処分した事件（東松島市市税条例等の一部を改正する条例）の承認について
- 承認第2号 専決処分した事件（東松島市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）の承認について
- 議案第44号 令和3年度東松島市一般会計補正予算（第3号）について

第5回臨時会（5月7日）可決議案

- 議長の選挙
- 副議長の選挙
- 議席の指定
- 議会運営委員会及び常任委員会の設置について
- 議長の常任委員会委員の辞任について
- 石巻地区広域行政事務組合議会議員の選挙
- 石巻地方広域水道企業団議会議員の選挙
- 宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- 吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会議員の選挙
- 東松島市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙
- 総務常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 民生教育常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 産業建設常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 財務常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 議会運営委員会の閉会中の所管事務調査について
- 広報常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 議案第45号 監査委員の選任につき同意を求めることについて（土井一朗氏）
- 議案第46号 監査委員の選任につき同意を求めることについて（阿部勝徳）

6月定例会 可決議案

- 議案第47号 農業委員会委員の任命について（熊谷 奨氏）
- 議案第48号 農業委員会委員の任命について（川村 勝雄氏）
- 議案第49号 農業委員会委員の任命について（鈴木 仁逸氏）
- 議案第50号 農業委員会委員の任命について（佐藤 祥氏）
- 議案第51号 農業委員会委員の任命について（小岩 敏幸氏）
- 議案第52号 農業委員会委員の任命について（阿部 喜生氏）
- 議案第53号 農業委員会委員の任命について（佐藤 栄宏氏）
- 議案第54号 農業委員会委員の任命について（本田 幸男氏）
- 議案第55号 農業委員会委員の任命について（大崎 康氏）
- 議案第56号 農業委員会委員の任命について（浅野 喜代志氏）
- 議案第57号 農業委員会委員の任命について（安倍 民夫氏）
- 議案第58号 農業委員会委員の任命について（小山 静子氏）
- 議案第59号 農業委員会委員の任命について（大山 道保氏）
- 議案第60号 農業委員会委員の任命について（門馬 宏之氏）
- 議案第61号 農業委員会委員の任命について（安部 俊郎氏）
- 議案第62号 農業委員会委員の任命について（秋本 まゆみ氏）
- 議案第63号 東松島市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第64号 東松島市学習等供用施設設置条例の一部を改正する条例について
- 議案第65号 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について
- 議案第66号 東松島市特別用途地区建築条例の一部を改正する条例について
- 議案第67号 令和3年度下浦住宅2号棟大規模改修工事請負契約の締結について
- 議案第68号 字の区域を変更することについて

会派代表質問

令和3年度施策の具体的取組は



松桜会 代表
小野 恵章 議員

問 令和の果樹の花里づくりについては。

答 市内農業法人の参画を今年度から開始する。

問 11月の産業祭は。

答 産業振興を図るため関係機関の協力のもと、実行委員会を設置し具体的な内容を検討する。次年度以降も継続したい。

問 新型コロナウイルス感染症対応については。

答 12〜64歳の市民については、矢本東、矢本西野蒜市民センターでの集団接種を7月から開始、9月中の完了をめざす。

問 市民センターの指定管理の方向性は。



▲集団接種は9月に完了

答 野蒜市民センターと宮戸市民センターの統合は、令和5年4月開始での検討を進める。

問 スポーツ大会誘致の見込みについては。

答 7月東日本大学女子ソフトボール大会、10月東北パークゴルフ大会、東北高校選抜ソフトボール大会、11月東北小学生女子野球大会などを予定。宿泊や食事について市内施設の利用申し出がある。

市政執行について伺う



清新会 代表
阿部 勝徳 議員

問 災害に強いまちづくりの具体策は。

答 総合防災訓練や消防演習などを継続実施、災害関連情報の迅速な伝達に努めながらハード面についても県に強く要望し、着実に災害対策工事が実施されている。引き続きパトロールの徹底に努めながら、様々な機会を捉え、要望活動を行う。

問 高齢者ドライバーが運転免許証を返納しても困らない環境づくりは。

答 運転免許証返納者に対し「らくらく号」の乗車料金を300円から100円に割引く制度を実

6月定例会において市長の市政執行の所信表明があったため、会派代表議員が質問を行いました。ここでは、質問および答弁の内容を紹介いたします。なお、本市議会では、代表質問の対象を市政執行の所信に対する質問のみとしています。※記事内容は、6月時点の内容です。

施しており、引き続き市報などで周知に努める。

問 美しいまちづくりの充実についての考えは。

答 花の香るまちづくり事業などの継続実施や地域一斉清掃の年3回実施を働きかけている。



▲令和4年度末に砂防堰堤が完成予定の大塩小学校裏山

問 鳴瀬地区が過疎地域指定されたがメリットは。

答 過疎債のメリットを生かし、当該地域の活性化に向けた計画を国や県と協議し取りまとめる。

問 今後の新型コロナウイルスワクチンの接種体制は。

答 予約回線の倍増やウェブ予約のさらなる強化を行う。また、64歳以下の方のワクチン接種を10月までに終了したい。

新たな市政執行の方向性を問う



自公・清風 代表
土井 光正 議員

問 災害公営住宅の払下げなどの対応は。

答 アンケート調査結果を踏まえ、要件を満たす住宅から払い下げたい。また、割増家賃据え置き措置の延長、住宅使用料の減免も検討する。

問 語り部活動の運営の仕組みづくりや支援は。

答 震災の伝承と風化防止の重要な取組であり、



▲防災拠点として新築が待たれる大曲小学校

助言のほか、必要な支援を検討する。

問 大曲小学校の防災拠点としての設計方針および改築計画は。

答 津波浸水被害を想定した実施設計を行い、令和6年度から7年度までの2か年で整備する。

問 近年の異常気象による降雨に対する浸水ハザードマップの作成は。

答 浸水シミュレーションの結果を踏まえ、令和4年度に作成する。

14人が市政をたただす

一般質問は、議員が本市の一般事務に関する質問を行ったり、政策提言を行うことなどを言います。
議論の様子は、インターネットでもご覧になれます。

議会中継はこちらから

東松島市議会映像

検索

問 投票率向上へ向けた取組は
答 社会情勢に合わせた取組を行う



齋藤 徹 議員

1件目

問 今回の市議選の投票率向上の取組成果は。

答 前回同様、各種啓発活動を実施し、コロナ禍にあつて、平成25年の市議選の投票率と同水準であり、一定の成果があつたと認識している。

問 有権者の権利行使にかかると機運醸成の取組は。

答 投票棄権防止の呼びかけ、高校での出前講座を開催するなどの主権者教育に重点的に取り組む。
問 投票機会確保のための移動期日前投票所の導入の考えは。

答 二重投票防止のためのシステム構築や事務従事者の確保などに課題はあるが、社会情勢や他自治体の事例を参考にしな

1. 投票率向上へ向けた取組の加速を
2. 移住・定住者へ向けたサポートの拡充を

がら研究を重ねていく。

2件目

問 本市への移住・定住、Uターンなどの希望者へ助成を拡充してはどうか。

答 既に実施している「定住化促進事業」に加え、人口の維持・発展の取組を推進するために1世帯当たり最大30万円の引越しなどに係る費用を助成する「好きです東松島おかえり事業」を補正予算



▲街づくりの始まりは、市民一人一人の投票から

に上程した。本事業は、NPO法人ふるさと回帰支援センターの協力も得て全国に発信し、広く周知に努める。
問 空き家バンクをはじめとした用地等取得サポート体制は。

答 人口の維持・確保に向け、計画的な土地利用の推進と宅地の整備に取り組む、市街化区域の拡大による良質で安価な住宅地の提供をめざす。

問 観光戦略について

答 県等と連携して取り組む



熊谷 昌崇 議員

光客がロケ地や近隣の観光地を訪れると思うが、本市にも訪れてくれる様な戦略を検討すべきではないか。

問 NHKの朝の連続テレビ小説『おかえりモネ』のロケ地が近隣の気仙沼市や登米市で行われており、コロナ禍が収束すれば、全国から多数の観

答 ロケ地などによる観光客入込数の増加は一過性にすぎることが多いと考えている。本市としては、道の駅の整備、令和の果樹の花里づくりの推進、観光客受入れ体制の整備などに取り組むこと

を中心に考えている。しかしながら、DMOなどとも連携して、ロケ地を訪れる観光客の誘客にも取り組む。

問 ブルーインパルスや航空機のファンが本市に多数訪れているが、航空自衛隊松島基地の正門前の格納庫に近い堤防は航空機ファンの絶好の撮影スポットとなっている。

答 ブルーインパルスや航空機のファンが本市に多数訪れているが、航空自衛隊松島基地の正門前の格納庫に近い堤防は航空機ファンの絶好の撮影スポットとなっている。しかしながら、駐車場から県道へ接続する道路が狭いうえ、見通しが悪いことから交通事故の危険性が極めて高い。何らかの改善を行うべきでは。

問 航空自衛隊松島基地正門東側の堤防付近は、ブルーインパルスの格納庫に近いことから、多くの航空ファンが写真撮影に訪れており、市有地を駐車場としている。改善策の道路の拡幅などは用地買収などが生じるため、まずは安全確保のため、カーブミラーの設置などを検討していく。



問 新庁舎建設検討委員会立ち上げよ

答 耐用年数70年、引き続き検討



五野井敏夫 議員

問 本市の本庁舎は、昭和48年2月開庁した。本年度48年が経過する。これまで3回の大地震に見舞われ、その都度修繕工事、耐震化補強工事などを実施している。

答 一方、市民の利便性を考慮すると複数に分庁して不便を来している。また、職員の就労面でも決して良好とは言えない。災害時に対策本部となる庁舎の老朽弱体化は決して良好ではない。この際、新庁舎建設のための検討委員会を立ち上げ、建設に一歩踏み込んでいかかがか。

問 令和2年10月に建物現況調査と庁舎評価を行った結果、雨漏り、給排水機能の劣化などを把握

- 1. 市長マニフェストの道の駅設置はいかに
2. 老朽化した本庁舎の建て替えをすべきと思うが、いかに

している。

また、市役所全体での会議が開催しにくい、市民へのワンストップでの業務対応が難しいなどの指摘がある。

に耐用年数が70年であり、現庁舎がいつまで活用可能か見極めるとともに、何と言っても最大の課題は財源確保である。これらの点を中心に引き続き、検討する。

このような調査・検討の一方で庁舎建て替えは、何よりも財源確保が課題であり、小中学校やその他公共施設などの改修も控えている。市役所庁舎は、一般的



▲老朽化した市役所本庁舎



1. 観光戦略について



▲ブルーインパルス

問 今後の地区自治会制度について

答 今年度内に見直しの方角性を示す



大橋 博之 議員

が、どのように見直されたのか。また、市民の理解度も不十分だと感じる。今後の地区自治会制度の充実を図るためにも市長の所見を伺う。

住民自治の充実をめざし、行政区としての活動から自由度の大きい地区自治会制度へ移行し5年が経過した。3年ごとに見直すとのことであった

問 地域まちづくり交付金制度の見直し状況は。

答 自治会の規模と交付金の関連性など、交付金算定に係る不公平感や現在の交付金に清算の必要がないことなどの多くの

問 自治協議会の活動目的の明確化について

答 自治協議会主催の研修会などへ職員を派遣し、住民の理解醸成に努める。

問 自治協議会と指定管理者制度について

答 「東松島市市民センター」に係る指定管理者の在り方検討委員会」で検討いただいた結果、施設の有効活用とまちづくり事業の効率的かつ効果的な取組ができるとの答申を受け、令和3年度から2年間の指定管理協定を自治協議会と締結した。



▲地区自治会活動のガイドラインの最新版

課題の整理を行う必要があり、時間を要している。今後、各地区自治会長と意見交換を行ったうえで今年度内に見直しの方角性を示したい。

問 今後の地区自治会が担うべき活動について

答 防災や防犯、衛生・福祉向上などの相互扶助や地域行事を通じて親睦を図り、連帯を構築することを期待している。

問 道路の案内標識の実態を問う

答 適正に表示、今後もそう努める



滝 健一 議員

問 市内と周辺の道路の案内標識には正確でないものが見られる。どのように把握しているか。

答 市内については建設課が行う現場パトロールで把握している。市外については把握していない。

問 是正のための方策は。

答 市道の案内標識は矢本町と鳴瀬町の合併時に新市の名称に変更済み。周辺の国道、県道等の案内標識は各管理者が修正することになっている。老朽化による改修時に合わせて変更する旨を各管理者から確認している。

問 現状を指摘すると、

国道45号では、歩道橋に矢本町北浦と大きく表示、45号標識ポールに矢本町一本杉とか鳴瀬町牛網と

1. 案内標識について



▲末だ旧町の表示が点在

表示されているところがある。県道大塩小野停車場線には旧保育所前に未だ保育所ありの標識がある。その他の県道にも矢本町大塩とか同赤井、同三ツ谷、同引沢、同中沢、同塩入、同小分木と表示されている。鳴瀬地区に向かう県道には、矢印で鳴瀬とか鳴瀬町と表示されているものが多数ある。県道奥松島公園線には磯崎付近に特に大きな

標識の矢印に鳴瀬町と表示されている。国道45号から手樽に通じる農免農道の出口にも矢印に鳴瀬町と表示されている。

また、広域農道に交差する市道には矢印に鳴瀬と数か所がある。その他にも多々指摘したい。

問 適切な機会に各管理者に進言するなどして適正表示に努める。

問 新たな工業団地の整備について

答 調査のため産業用地調査費を上程



石森 晃寿 議員

1 件目
問 新たな工業団地整備のための調査業務を考えているのか。

答 土取り場跡地などを産業用地として適地調査しているのか。

2 件目
問 鳴瀬桜華小学校および鳴瀬桜華小学校放課後児童クラブの駐車場について

答 調査終了後、どのような手法で工業団地を整備するのか。

問 市が直接整備する手法のほか、民間企業などに業務委託して整備する手法も含めて検討する。



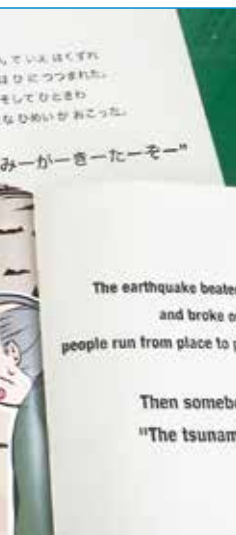
問 震災から学ぶ防災教育を實踐せよ

答 「佐藤山」を市民の防災教育に活用



手代木せつ子 議員

1. 震災から学ぶ防災教育を實踐せよ
2. 通学路の安全対策を問う



▲日本語版と英語版の絵本「おさとうやま」



1. 企業誘致のための新たな工業団地整備について
2. 鳴瀬桜華小学校および鳴瀬桜華小学校放課後児童クラブの駐車場について
3. 交通安全施設について



▲企業誘致が期待される土取り場跡地（イメージ）

3 件目
問 カーブミラーの老朽化や停止線が消えかけている交差点が目立ち、いずれも交通事故の原因になると思われる。ただちに改善する必要があると思うが、いかがか。

答 本市では、カーブミラーの経年劣化や破損などがあつた場合、随時対応している。停止線は、宮城県公安委員会が管理しており、修繕が必要な場合、随時石巻警察署へ連絡している。

問 野蒜地区に住む佐藤善文さんは津波を想定して22年前から旧野蒜駅近くの岩山に私設避難所「佐藤山」を整備した。東日本大震災発生時にはその「佐藤山」に野蒜地区の住民70人超が避難し、津波の難を逃れた事実は国内外で大きく報道され、社会貢献支援財団から表彰もされたが、これまで市が関与してこなかったのはなぜか。

答 震災により野蒜地区で約500名の方々の大切な命が失われたことを思うとき、いつ来るかわからない津波に備えた佐藤さんの自助、共助の行動は「敬意に値する」ものである。市の表彰は地域からの推薦に基づいて

行ってきたが、取りこぼしがあった。表彰する価値は十分ある。

震災後10年を踏まえ、他にも功績がありながら評価されていない人がいないか再調査する。

問 津波を知らない幼児や児童に「佐藤山」を題材にした絵本「おさとうやま」や紙芝居、現存する「佐藤山」を使った防災教育を考えてはどうか。

答 津波を知らない児童生徒や防災教育を進める教職員に対し、震災の記憶を風化させない取組は大切である。先般、佐藤善文さんから「おさとうやま」の絵本200冊に加え、英語版30冊の寄贈を受けた。今後は市内各小中学校や幼稚園・保育所などに配布するほか、現存する「佐藤山」を使った防災学習も検討したい。

問 少子化問題にどう対応するのか

答 子育て環境の充実をさらに進める



千葉 修一 議員

1件目

問 夫婦が望む時に出産できる環境を整備すべき。
答 妊娠期から出産後まで一人一人の状況に応じて適切な保健・福祉サ―

ビス情報を提供するなど、相談対応の充実を図りながら切れ目ない支援を行っており、今後も環境整備の推進に努める。
問 子育て世帯の孤立を防ぐための育児負担の軽減は。
答 矢本地区と鳴瀬地区に子育て支援センターを設置し、保護者が育児の不安や悩みなどを一人で抱え込むことがないように、

各種相談対応や講座を実施している。
問 子どもを預けながら働く環境づくりの現在の運用および施設の利用状況と課題について。
答 子育て支援の充実は、人口の維持・確保に極めて重要である。令和3年4月の保育所の待機児童数は、平成29年4月と比較すると39人から2人に減少しており、今後も民間保育所等に協力いただき、さらに充実に努める。



- 1. 少子化問題にどう対応するのか
- 2. 道の駅構想について



▲今後も安心して子育てできる環境の充実を

2件目
問 道の駅構想について。
答 令和2年4月に設置した庁内プロジェクトチームを中心に検討を進めており、令和5年10月の開業をめざし、国土交通省などと協議を進めている。今後、用地の全体計画、直売施設、食堂などの各施設の具体的な検討を進める。直売施設は、農・水産物や加工品などの地場産品を中心に販売することを考えている。

問 児童・生徒の安全を問う

答 安全上の問題は無く適正に対応



阿部としる 議員

- 1. 児童・生徒の安全を問う



▲安全が確保されている遊具で遊ぶ子ども



白石第一小学校の防球ネットの木製支柱事故発生を踏まえ、県教育委員会は、県立学校と市町村教育委員会に対し、学校施設の安全点検を徹底するように通知したとしていることから、以下の点について伺う。

問 「みやぎ学校安全基本指針」の内容は。

答 危険を回避する力と他者や社会の安全に貢献できる心を育てるための安全教育、安全管理および組織的な活動に取り組む内容である。

問 本市の安全点検の結果は。

答 防球ネットやネットフェンス、遊具などの安全点検を実施し、異常は無かった。

問 公園などの点検について。

答 市内の公園や市所有施設の点検を行い、安全上の問題は無かった。公園施設は、年1回、一般社団法人日本公園施設業協会認定の公園施設製品整備技士の資格を持つ者が遊具などの安全点検を行っている。このほかに、市職員が直接年3回定期点検を行っている。

問 本市独自の「学校安

全基本指針」を検討する考えは。

答 各学校では、本市教育委員会が作成した「学校防災マニュアル」などに基づき、学校安全と関連行事などを網羅した各校独自の防災・安全マニュアルを既に作成し活用している。

- 1. 航空自衛隊松島基地との共存共栄について
- 2. 人口減少対策について
- 3. 心の復興について



▲本市にとっても大きな財産であるブルーインパルス

また、本市では、心の復興推進チームを設置し、健康支援などの事業を実施している。

問 心の復興について問う。

答 心の復興事業補助金などを活用し、市内NPOや各自治会を中心に事業が展開されている。

1件目
問 松島基地との共存共栄について問う。
答 騒音問題はできるだけ市街地外上空で訓練するように要望している。事



井出 方明 議員

故防止は、毎年初フライト時に申し入れている。令和2年度基地交付金は、1億7,900万円。交付金以外の助成金などを活用し、赤井南小学校の校舎大規模改修による防音工事などを実施した。今後も子ども医療費助成などに活用するための防衛省予算を要望する。

また、好きです東松島おかえり事業、不妊治療費助成の上乗せなどの予算を本定例会に上程した。

問 人口減少化対策について問う。

答 人口の維持・確保のため、延長保育の拡大などに取り組んでいる。

問 松島基地との共存共栄を問う
答 要望事項と協力を調和していく



問 新聞の特集記事で「特別障害者手当 要介護4、5でも可能性」を目にした。同手当の受給者は、全国で約12万6,000人、一方で介護保険の要介護4、5の人はその10倍を超える142万人であり、もっと多くの人が手当を受け取れる可能性があると見ていた。本市では手当を月額2万7,350円、3か月ごとの支給。今年5月の支給者は28人。高齢者で要介護4、5の方はいない。同制度について、市報やホームページなどで周知しているが分かりづらい。本市では在宅で介護されている要介護4、5の人が287人。手当の対象になる可能性があつ



長谷川 博 議員

問 特別障害者手当の周知見直しを
答 正しく伝えられず反省・改善する

1. 特別障害者手当の周知にもっと工夫を

東松島市 Higashi Matsushima City

検索

ホーム > 保健福祉部 > 高齢障害支援課 > 障害福祉係 > 特別障害者手当・障害児福祉手当申請のお知らせ

特別障害者手当・障害児福祉手当申請のお知らせ

特別障害者手当～障害者手帳がなくても支給が可能です～
特別障害者手当とは
(1) 20歳以上で極めて重度の障害があり、日常生活に常時特別の介護を必要とする方（おおむね身体障害者手帳1級、2級、療育手帳A程度の障害が重複する方、あるいは極めて重度な精神障害、内臓疾患、難病など）に支給する手当金です。
(2) 対象となる方へ、月額27,350円を支給します。
(3) 支給方法は年4回（2月、5月、8月、11月）に3か月分ずつ本人の口座に振り込みします。

特別障害者手当の認定基準
(1) 障害の程度
(2) 在宅での介護が要件となります。
(3) 介護老人保健施設、病院、診療所等に入所している方も3か月以内なら該当します。
(4) 障害者支援施設、特別養護老人ホーム等に入所している方は対象外です。
(5) 介護保険施設以外（グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅）

▲ホームページでは認定基準などを新たに明示しました。

ても、制度自体が知られていない。私自身も認識不足だった。認定基準に合致した場合は、手当を受給でき、経済的負担軽減が図れる。同制度について分かりやすい周知の仕方を工夫して徹底すべきでは。

問 受給対象の可能性のある市民に正しく伝えられなかったことを反省し、改善する。障害者手帳を持たない方でも、認定基準に合致すれば対象となる可能性のある旨を市報やホームページに記載する。

また、ケアマネージャー研修会で制度を詳しく説明する。家族を介護する方に活用できるように、その立場に立って周知を進める。



子育て環境の整備について伺う

答 子育て世代の声を反映し取り組む



浅野 直美 議員

- 1. 子育て環境の整備について伺う
- 2. 交通安全対策について伺う
- 3. 女性の社会参画と本市の各種審議会委員等の登用について伺う



▲交通事故の多い危険個所に信号機の新規設置を継続して要望を

1件目
問 放課後児童クラブ施設の増設や環境整備は。
答 今後の人口動態や利用児童の見込みなど踏まえ、長期的な視点が必要

問 放課後児童クラブ施設や子育て支援センター図書館の整備に子育て世代の声を。
答 子育て世代にとって魅力的な施設になるよう、施設の充実に向け財源確保を含め、検討する。

2件目
問 交通安全対策について、危険個所への信号機設置要望の石巻警察署からの回答は。
答 今年度の新設は難しい旨の回答をいただいた引き続き要望する。

1件目
問 有機農業の取組状況と取組方針は。
答 本市における有機農業は、42経営体で行われており、本市の総経営耕地2,893ヘクタールのうち約3.7%にあたる107ヘクタールで取り組まれている。今後、国、県の方向性に沿った指針を策定し、取組推進を図る。

- 1. 農業施策について
- 2. 降雨災害対策について

宮城県農業者の皆様へ
飼料用米への転換拡大 が必要です！

○ 県産米は、在庫量の増加など需給状況の改善が必要になっています。
 ○ 飼料用米は、国の「水田活用の直接支払交付金」など支援策を活用^{※1}することで、主食用米と遜色のない収入が見込まれます。
 ○ 主食用米から飼料用米への更なる転換拡大をご検討ください。
 ○ 経営リスクの軽減に向けて、ナラシ対策への加入をご検討ください。

※1 飼料用米への作付転換に対する支援策の適用例

(1) 申請通商の農業実収交付金(国)	80,000円/30a	(※1) 申請年度は標準単収の場合、収量に応じて助成金額は変動
(2) 農産物助成金(国)	12,000円/a	(※2) 以上の交付金
(3) 産地交付金(国)	5,000円/a	(※3) 産地交付金
(4) 産地交付金(国)	5,000円/a	(※4) 産地交付金
(5) 産地交付金(国)	5,000円/a	(※5) 産地交付金
(6) 産地交付金(国)	5,000円/a	(※6) 産地交付金
(7) 産地交付金(国)	5,000円/a	(※7) 産地交付金
(8) 産地交付金(国)	5,000円/a	(※8) 産地交付金
(9) 産地交付金(国)	5,000円/a	(※9) 産地交付金
(10) 産地交付金(国)	5,000円/a	(※10) 産地交付金

※2 転換によって、飼料用米の単収が低下する場合は、産地交付金を併用して収入を確保してください。
 ※3 産地交付金は、飼料用米の単収が低下する場合は、産地交付金を併用して収入を確保してください。
 ※4 産地交付金は、飼料用米の単収が低下する場合は、産地交付金を併用して収入を確保してください。
 ※5 産地交付金は、飼料用米の単収が低下する場合は、産地交付金を併用して収入を確保してください。
 ※6 産地交付金は、飼料用米の単収が低下する場合は、産地交付金を併用して収入を確保してください。
 ※7 産地交付金は、飼料用米の単収が低下する場合は、産地交付金を併用して収入を確保してください。
 ※8 産地交付金は、飼料用米の単収が低下する場合は、産地交付金を併用して収入を確保してください。
 ※9 産地交付金は、飼料用米の単収が低下する場合は、産地交付金を併用して収入を確保してください。
 ※10 産地交付金は、飼料用米の単収が低下する場合は、産地交付金を併用して収入を確保してください。

産地交付金の状況
 ・「在庫量」は、業務向けを中心とした需要減少等により、昨年比べて大幅に積み上っています。
 ・令和2年度米の価格は、出荷団体と卸売業者間の取引である相対取引価格であると、昨年に比べ低く推移しており、今後も価格の低下が懸念されています。

▲作付転換をお願いするチラシ

米価下落への対策は

答 飼料用米転換への支援を検討



阿部 秀太 議員

3件目
問 女性の社会参画について伺う。
答 様々な活動を通して女性の社会参画を促す。
問 女性の雇用の確保を。
答 企業誘致のほか、市商工会などと一体となって経営者向け研修会などを行い、女性の雇用の向上と創業支援に努める。

問 コロナ禍での消費不振による米価下落の影響と対策は。
答 米価の下落は、農業振興、食料の安全保障、水田の多面的役割などの影響が考えられる。
 主食用米から飼料用米に転換について、生産者に協力をお願いと、協力

2件目
問 ゲリラ豪雨などに備えたインフラの点検と整備を。
答 昨年9月までに市内すべての雨水排水施設を供用開始し、排水機能は高まった。引き続き、施設を管理する土地改良区および定期点検などの実施によるインフラの適正

問 地区自治会土木担当の研修会を開催し、雨水排水の理解を深め、降雨災害に備えては。
答 土木担当の役割を担えるよう、年度はじめに情報提供などの会議を開催する。

1. 本市の課題を問う
2. 教育の諸課題を問う



▲砂像を「海のまち東松島」のシンボルに！



▲文化財の保存活用にさらなる尽力を!!

問 本市の有形、無形の歴史、伝統、文化遺産の保存・活用について。

答 市内外へ積極的にPRするとともに、民間団体と連携し、理解を深める取組と保存・活用を検討する。

問 旅行会社と市観光物産協会との連携は。

答 市内の宿泊事業者と旅行業者とのマッチング会を今年度も開催する。

問 市報での動画やSNSの活用について。

答 今後も動画やSNSの効果的な活用に努める。

問 野蒜海水浴場再開は。

答 野蒜・宮戸間の県道工事が完成途上であることから、今年度は見送る。

問 野蒜海水浴場再開は。

答 野蒜・宮戸間の県道工事が完成途上であることから、今年度は見送る。



櫻井 政文 議員

問 「らくらく号」の活用について

答 市外への運行は困難

問 高齢者が市外の病院に入院し、その配偶者が「らくらく号」を利用しようとしても、運行範囲が市内限定のため利用できない。病院に限っては

問 「海のまち東松島」として砂像等を生かした観光政策について。

答 運行範囲の拡大を望む。「らくらく号」の運行範囲は、国土交通大臣から市内のみの許可を受けているため、市外への運行範囲拡大は困難である。市外への移動は「らくらく号」と民間路線バスの乗り継ぎで対応願いたい。

答 砂像作家の保坂俊彦氏の力を活用し、芸術と観光振興を図りたい。海をテーマとした観光は大変重要な視点であり、地域資源を生かしながら様々な観光コンテンツを導入し、観光PRに努める。



令和2年度 政務活動費使用状況

政務活動費は、議員1人当たり月額15,000円であり、各会派の申請に基づき当該年度分を一括して市から交付され、議員の調査研究活動などの必要な経費として使用することができます。残金は市に返還し、交付額を超えた支出は会派が負担します。

令和2年度はコロナ禍により、すべての会派が政務活動費の多くを返還しました。

～令和2年度の各会派における使用状況～

(単位：円)

会派名	交付額 (A)	支出内訳			支合 出計 (B)	返還額 (A)-(B)	会派 負担額
		調査 研究費	研修費	資料 購入費			
清新会	900,000	0	0	0	0	900,000	0
清風・公明	1,080,000	0	0	0	0	1,080,000	0
松桜会	720,000	43,640	21,680	30,030	95,350	624,650	0
合計	2,700,000	43,640	21,680	30,030	95,350	2,604,650	0

■用語解説

- 調査研究費：市の事務、地方行政などに関する調査研究および調査委託に関する経費
 - 研修費：会派が開催または参加に要する経費
 - 資料購入費：会派が行う活動に必要な図書、資料などの購入に要する経費
- *上記の表の支出内訳については、支出があった対象経費項目のみ掲載しています。

議会運営および活動状況



2月 9日	総務常任委員会、 産業建設常任委員会	4月 12日	広報常任委員会
15日	議会運営委員会	13日	議会運営委員会、会派代表者会議
17日	議員全員協議会	5月 7日	議会運営委員会、財務常任委員会、 総務常任委員会、民生教育常任委員会、 産業建設常任委員会、広報常任委員会、 会派代表者会議
19日	財務常任委員会	21日	産業建設常任委員会
26日	議会運営委員会、財務常任委員会	24日	議会運営委員会
3月 1日	財務常任委員会、広報常任委員会	6月 1日	民生教育常任委員会
17日	議会運営委員会	4日	議会運営委員会、広報常任委員会、 会派代表者会議
18日	会派代表者会議		
22日	民生教育常任委員会		
26日	議会運営委員会		

議会を傍聴してみませんか

令和3年9月定例会日程（予定）のお知らせ

9月 7日(火)	10時00分～	本会議（開会、議案審議等）
9月10日(金)	10時00分～	本会議（一般質問）
9月13日(月)	10時00分～	本会議（一般質問）
9月14日(火)	10時00分～	本会議（一般質問）
9月15日(水)	10時00分～	本会議（一般質問）
9月17日(金)	10時00分～	本会議（総括質疑）
9月27日(月)	10時00分～	本会議（議案審議）
9月30日(木)	10時00分～	本会議（議案審議等、閉会）

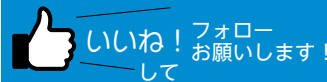
※変更となる場合がありますので、詳しくは市議会ウェブサイトをご覧ください。

議会日程ウェブサイトQRコード



Facebook ページで 活動状況情報発信中！

議会では、多くの市民の皆さまが議会の運営および活動に対して関心をもっていただくことを目的とし、facebook アカウントを開設しています。議会や委員会などの様子をタイムリーに発信していきます。ぜひご覧いただき、「いいね!」「フォロー」をよろしくお願いいたします！



皆様のご意見 お待ちしております

議会では、目安箱を市民センターなどに設置しています。頂いたご意見は、ひとつずつ広報常任委員会および議会運営委員会内で内容を確認し、協議のうえ、全議員に周知しています。市への要望と思われるご意見は市に情報提供しています。

引き続き、皆さまからのご意見をお待ちしています。



編◆集◆後◆記	
一昨年に発生したコロナ禍により、連日コロナの罹患者数が報道される世の中になりましたが、本市においてもワクチン接種が始まりました。	
ワクチン接種により、1日も早く以前の日常を取り戻せることを願っています。	
さて、今回の定例会では、一般質問と会派代表質問により、議長を除く全議員が、市長等に対して質問しました。	
当日は多くの方に傍聴いただき、感謝申し上げます。	
感染対策の一環として、受入人数を制限しておりますが、今後も皆さんの傍聴をお待ちしております。	
（熊谷 昌崇）	
広報常任委員会	
委員長	熊谷 昌崇
副委員長	櫻井 政文
委員	浅野 直美
委員	土井 光正
委員	手代木 せつ子
委員	小野 恵章